

「^{みょうらくじ}妙楽寺の^{たぎょうしょう}多行松」

松伏町指定天然記念物
令和7年2月25日指定

^{たぎょうしょう}多行松は、アカマツの園芸品種です。

姿を整えるために剪定されていますが、本来の樹高は8 m以上に相当すると考えられ、樹齢は200年程度と推定され、他地域の例と比較しても遜色ありません。

多行松がこのような大木になる例は珍しい上に、ほぼ同じ樹高で2本並んで生育しているのは貴重です。

太い枝が広い角度でよく分岐、伸長し樹冠（樹木の上部の葉や枝が茂った部分）は傘状に広がって風格があり、針葉の付き具合から見て樹勢（樹木の生育状況）は概ね良好です。

